

「ベストをつくせ 力の限り」

寒暖の差が激しい日々が続いています。令和6年も早いもので1か月が過ぎ、今年度も残すところあと2か月余りになりました。蘇我の森の梅の花が咲き始め、春の足音が遠くから聞こえてくるのを感じています。

★小学校球技大会 そがっこの魅力

1月23日（火）近隣3校による球技大会が寒川小学校を会場として行われ、サッカー準優勝、バスケットボール第3位と大健闘でした。「技」「強」「和」の3つの漢字で感想を述べたいと思います。

・「技」＝ドリブル、パス、シュート、キーパーのセーブ等一人一人が練習してきた技能の向上が見られました。

・「強」＝一つのボールを全力で追いかけて、全員で必死にゴールをめざしプレーする気迫あふれる、心も体もねばり強い姿が随所に見られた好ゲームばかりでした。

・「和」＝自分の力と、仲間とのチームワーク、選手にはなれなかった仲間の応援の力がうまくかみ合い、試合を盛り上げてくれました。応援部隊は、選手達と一体になって、最高に良い雰囲気を作っていました。

この特設球技部活動を通して子供たちが「人間として成長」し、「すべての人に感謝」する気持ちをもてたことがはっきり感じられた素晴らしい大会となりました。

★いじめ ゼロを目指して！

「いじめは、あるものだ！」の意識の元、毎月定期的にいじめアンケートを行ってきました。子供たちの声に耳を傾け、アンケートにも書けないような子供たちがいるのではないかととの視点で全職員がその子の担任の気持ちで声掛けをし、情報共有しながらチームで対応しています。

その結果、現在までにいじめと認知した件数は16件ありました。教育委員会へもその都度報告しています。学校が捉えた事実に基づいて指導し、いじめが繰り返されないよう注意深く経過観察している状態です。3か月後には、本人、保護者といじめがなくなったかを確認して「解消」か「継続観察」か、決めて対応しています。

その他にも軽微なトラブルや、意地悪、仲間外れは数十件ありましたが、その都度聞き取りや指導を加え解決してきました。いずれも、早期発見、早期対応が重要になりますので、不安に思うことがありましたら学校にお知らせください。

★さわやかに シンプル & スマートに

1月号で書いたように「令和6年度の蘇我小の教育課程をどうするか」現在、今年度の反省や保護者の皆様の声を生かしながら見直しをしているところです。豊かな学びを実現するために、教育課程を見直し、学校行事の精選や日程調整を進めています。

今後、様々な想定をし、「さわやかに シンプル&スマートに」を合言葉に、教育課程の更なる検討を重ね、2月中旬には、主な改善点や変更点、主な学校行事（運動会など）の日程等についてお知らせする予定です。

校長